

ReadyNAS OS 6.4.x 警告メールの設定

警告メールは ReadyNAS に何か問題があった際通知される機能です。ディスク障害、容量圧迫、その他の異常等項目を絞って通知することも可能です。フリーメール（Yahoo, Gmail 等）で警告メールを使用する場合の設定方法について紹介します。

ReadyNAS OS6(2015 年 6 月現在最新 6.2.4)では、警告メールの通知先は1つしか設定できませんでしたが、ReadyNAS OS6.4.2 (2016 年 3 月現在) では警告メールの通知先は複数指定可能となっております。

※事前に Yahoo や Gmail にてフリーメールアドレスを取得する必要があります。

1. 管理画面>[システム]>[設定]>[警告]にて設定します。

警告送信先の”+”を押し、作成したメールアドレスを入力し、”追加”します。

▼ 警告

警告イベント ?

ディスク不具合 ディスク空き容量 ファン ボリューム ディスク温度 電源ケーブル UPS

その他の警告設定

ディスクが故障したり、応答がない場合に、システムの電源を切ります。

ディスクの温度が安全レベルを超えた場合、システムの電源を切ります。

警告送信先

空

✖ Email service to send alerts is not configured.

メールオプション

メールサービスプロバイダー: カスタム

高度な設定

SMTP サーバー:

SMTP ポート:

ユーザー:

送信元アドレス:

パスワード:

警告の送信先を追加

メールアドレス:

追加 キャンセル

上記入力後、[メールオプション]の項目が自動入力されます。
フリーメール（Yahoo, Gmail 等）の場合はそのまま構いません。
別のメールサーバーをご使用の場合には適宜設定変更下さい。
メールアドレスのパスワードを”パスワード”に入力します。

設定後、”テストメッセージを送信”をクリックし、テストします。

警告送信先
[Redacted]@yahoo.co.jp

✖ Email service to send alerts is not configured.

メールオプション
メールサービスプロバイダー: smtp.mail.yahoo.co.jp:465
ユーザー: [Redacted]
パスワード: [Redacted]

高度な設定
SMTP サーバー: smtp.mail.yahoo.co.jp
SMTP ポート: 465
送信元アドレス: [Redacted]@yahoo.co.jp
TLS を使用する:

メールと同じパスワードを入力します。

テストメッセージを送信

以下のように出力されれば、テストメッセージは正常に送信できています。

NETGEAR® ReadyNAS™
管理者ページ

システム 共有 iSCSI アカウント ネットワーク アプリ クラウド バックアップ

⚠ デバイスの登録を行ってください [登録](#)

概要 情報 電源

警告

メールオプション
メール: fores
メールサービスプロバイダー: smtp
ユーザー: forest07144@gmail.com

情報
テストメッセージを送信しました。
OK

正常に送れた場合、“× Email service to send alerts is not configured” から
“✓ Email service to send alerts is configured properly” になります。

警告送信先

██████████@yahoo.co.jp

✓ Email service to send alerts is configured properly.

メールオプション

メールサービスプロバイダー: smtp.mail.yahoo.co.jp:465

高度な設定

SMTP サーバー: smtp.mail.yahoo.c

ユーザー: ██████████

SMTP ポート: 465

逆に以下のようにテストメッセージが送れない場合、アカウント側の設定やその他を確認する必要があります。[接続できない場合の対処法](#)

NETGEAR ReadyNAS™

管理者ページ

システム 共有 iSCSI アカウント ネットワーク アプリ クラウド バックアップ

⚠ デバイスの登録を行ってください [登録](#)

▼ 警告

メールオプション

メールサービスプロバイダー

ユーザー: forest07144@gmail.com

パスワード: ●●●●●●

高度な設定: ▲

テストメッセージを送信

エラー

✖

テストメッセージを送信できません。

テストメッセージを送信できませんでした。認証設定を確認してください。

詳細 無視する

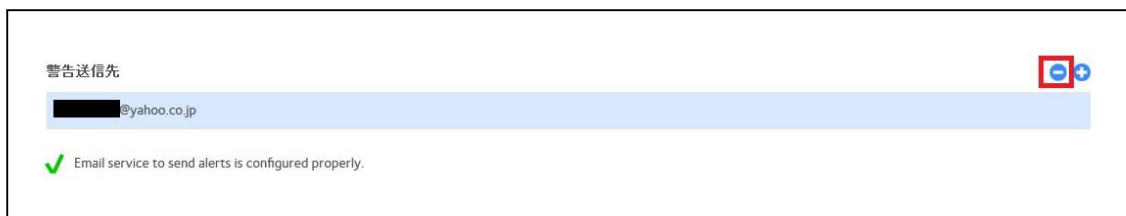
接続できない場合の対処法

- 入力したメールアドレスあるいはパスワードが間違っていないか。
→正しい情報を入力していない場合、テストメールの送信が失敗します。
- Gmail で“2段階認証プロセス”を有効にしていますか。
→“2段階認証プロセス”を有効にしている場合、テストメールの送信は失敗しません。無効にして実施願います。
- Gmail のアカウントがロックされていませんか。
→失敗の回数が多いと Gmail のアカウントが自動的にロックされる問題があります。1日程度で解除されるようですが、手動で解除する場合、以下より解除いただけます。<https://www.google.com/accounts/DisplayUnlockCaptcha>
- Firewall 等でポートや `smtp.gmail.com` がブロックされている。
→会社等セキュリティの関係でブロックされる場合があります。その場合、システム管理者あるいはネットワーク管理者へ確認頂き適切な指示を仰いで下さい。
- 社内やインターネットプロバイダのメールサーバーを使用していませんか。
→様々な設定が入っている可能性のある会社のメールサーバーやインターネットプロバイダのメールサーバーを使用している場合、うまく設定できない、文字化けが発生することがあります。一度フリーメールにて切り分けをお願いします。
フリーメールで未発生の場合、メールサーバー側の設定等が原因の可能性がります。
- インターネット接続が行えない環境で行っている
→インターネット接続が行えていない場合、メールサーバーに接続できないためテストメール送信は失敗します。
インターネット接続できているかどうかは、管理画面 > [システム] > [概要] > [デバイス] 内の [アップデートの確認] をクリック後、「最新のファームウェアを使用中です」のメッセージが表示されるかご確認頂けますようお願い致します。
最新でない場合はアップグレードも合わせてお願い致します。

- ・ 以前の設定から別のメールサーバーに切り替える場合
一度メールアドレスを削除し、設定を”Reset”した上で実施下さい。

----- ここから手順 -----

1. [警告送信先]からメールアドレスを”-”ボタンを押して削除します。



2. [メールオプション]>[メールサービスプロバイダー]から ”Reset” を選択します。



3. [適用]を押します。



----- ここまで手順 -----

- ・ 上記にて失敗する場合、一度新規にて Yahoo アカウントを発行頂き、そのメールアドレスで再度テスト頂きますようお願いします。

それでもうまくいかない場合はサポートにご連絡頂きますようお願いします。